



令和4 (2022)年度 喜多方市立塩川小学校経営・運営ビジョン



【教育目標】 自分をみがき、人とかかわりを大切にして、たくましく生き抜く児童を育成する。
【めざす児童像】 ○ 思いやりのある子 ○ きたえる子 ○ 本気で学ぶ子

【基本方針】 児童一人一人が、それぞれの「夢」の実現に向け、「豊かな人間性・社会性」「確かな学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学ぶ態度）」「健康とたくましさ」をバランスよく身に付け、将来にわたって自己実現を図るための基礎をつくる。
【経営方針】 『信頼』を基盤とした教育の推進（子どもとの信頼、家庭・地域との信頼、教職員間の信頼）
＜キーワード＞：「持ち味」と「支え合い」+やさしい言葉（安心）

あいさつ・もくひょう・つたえあい が自慢の塩川小学校 ～校風「さわやかで素敵な塩川小学校」～

気持ちが伝わる**あいさつ**ができる子ども

もくひょうを持ってやり遂げる子ども

考えや想いの**つたえあい**ができる子ども

指導の重点：○ **よい聞き手・話し手の育成** 「温かい聴き方」「優しい話し方」（よい目・よい耳・よい心・よい口）
○ 「分からないから教えて」と言える、何を言っても聞いてもらえる安心感のある学級づくり（自分と違う他者を尊重できる空気づくり）

<人を大切にする力>	<チャレンジする力>	<自分の考えを持つ力・自分を表現する力>
共助・協働の態度、コミュニケーション能力 指標：QU満足群80%以上、自分においこがある児童90%	自己啓発の力、失敗してもやり直せる力 指標：目標を持ってやり遂げる児童 100%	思考力・判断力・表現力(活用力) 指標：到達度スコア前年比アップ
<心づくり・響育> ■教育力を持った学級集団づくり ○ 学級力を可視化した自治的な集団づくり（リーダーチャートの活用による定期的な振り返り） ○ 規律ある学校生活づくり ・「はい」という返事 ・よい姿勢（立腰） ・はきものそろえ ■自己有用感を育てる生徒指導の充実 ○ 自分や友達の良さを振り返り、自分や友達・学級への自信と誇りを高める「なかくタイム」の実施 ○ 人間関係をつくる・友達とかかわるスキルの育成[SSTによるスキルと共感能力（特に、困り感に寄り添える力）の育成] ■豊かな心と社会化促進の道徳教育の推進 【重点指導項目】 「規則の尊重」「個性伸長」「親切・思いやり」 ○ 考え、議論し、自己の生き方についての考えを深める道徳授業の充実 ■「子育ての文化」を育む体験活動の充実 ○ 縦割り活動、異学年交流活動の充実 ○ 思考・感情・行動に視点を当てた振り返りの充実（どう考えたか。どんな気持ちになったか。どう行動すれば？）	<体づくり・強育> ■意欲向上と達成感・充実感を味わう場の工夫 ○ 目標を持ってやり遂げる経験の充実 ・マラソン・鉄棒・縄跳び（進級式） ○ 楽しみながらやり遂げる力を高める「マラソン記録会」ら、体力づくりに取り組める環境づくり ■自律と自立をめざす生活習慣の育成 ○ 早寝・早起き・朝ご飯・すっきりうんち ○ 「オフスクリーン喜多方っ子運動」（市） ○ 「塩川ルール」の周知・徹底（塩川地区PTA） ■日常的な体力づくりの推進 ○ 体力向上推進計画に基づく実践（筋力、柔軟性、投感覚の向上） ○ 運動身体づくりプログラムの継続 ■体の土台をつくる食育・保健活動の推進 ○ 中学校区学校保健委員会の取組 ○ 食育指導の充実（栄養担当者とのT・T授業等） ■危険予測・回避能力の育成 ○ 実態に応じた具体的な安全指導 ○ 保護者・PTAと連携した具体的な実践	<学びづくり・共育> ■主体的、対話的で深い学びの授業づくり ○ 塩川小授業スタンダードの共通実践 ・「書く→話す→話し合う」活動の位置づけ ・対話的な学習（目的を明確にしたペア・グループ・一斉学習）と、まとめ 振り返り（メタ認知の育成）の充実 ○ レディネスを揃え、積み残しを作らない学習活動と人的資源の活用・充実 ○ T・T指導、習熟度別学習の充実 ■生徒指導の3つの機能を生かす授業づくり ■ICTを活用した情報活用能力の育成 ■自学・自習力を育成する家庭学習等の充実 ○ 家庭学習スタンダードの保護者との共通実践 ○ 個に応じた宿題や自主学習の取組 ■読解力を高める読書活動の充実（読み解く力） ○ 学校司書と協働した読書センター・学習センター・情報センターとしての機能発揮 ■一人一人の学ぶ意欲を高める特別支援教育の充実
<ふるさとづくり・郷育> 学校力 ●コミュニティスクール制度を活用し、「地域が学校を育てる・学校が地域を創る」の理念を具現する ●地域の教育資源を生かした教育活動の推進（郷土愛、学校・地域づくりに貢献する“志”の根っこを育てる） ●ヘルメット・防犯ブザー着用・活用 100%		

～ 学校像 ～

- ◆ 活力とうるおいに満ちた、さわやかな校風
- ◆ 安全・安心に過ごせる学校
- ◆ 子どもの確かな学びと育ちを保証する学校
- ◆ 保護者・地域が一体となって子どもを育てる学校

～ 教師像 ～

- ◆ きびしくやさしい教師（情熱）
- ◆ 自己目標をもち、常に研修に励む教師（専門性）
- ◆ 児童・保護者・地域から信頼される教師（豊かな人間性）

保護者・地域の願い

- 思いやりのある子ども
- たくましい心と体をもった子ども
- 確かな学力を身に付けた子ども

児童の願い

- 勉強がわかるようになりたい。
- みんなと仲良く、楽しく過ごしたい。
- たくましい体をつくりたい。

育成すべき資質・能力

- 生きて働く知識・技能の習得
- 思考力・判断力・表現力（活用力）
- 学びに向かう力・人間性

【会津教育事務所 推進プラン】

人間性に満ちた人材の育成 ～学びをつなぐ・育ちをつなぐ会津の教育～
 ○学力の向上 ○人間性・社会性の育成 ○健康・安全な習慣づくり
 ○地域と学校の連携・協働の推進 ○切れ目のない支援体制の整備
 ○信頼される学校づくり

【喜多方市教育委員会】

＜資質・能力の育成＞ ・良さを認め合う態度 ・夢や目標を持って取り組む態度
 ・話し合い、協力してより良いものを目指す態度 ・より良い人間関係を構築する力
 ・学力向上対策推進 ・授業等を通して得た知識を活用し主体的に課題解決に取り組む力
 ・心身の健康と体力、運動能力の向上
 ●「喜多方の3つの共通実践」（学力向上、自己肯定感、地域と共に歩む学校）